

平成27年9月期 決算説明会 (第2四半期)

 OKUMURA CORPORATION

平成27年11月11日開催

決算説明会の内容

- 1 挨拶
代表取締役社長 奥村 太加典
- 2 決算及び業績予想の概要説明
代表取締役副社長執行役員
管理本部長 平子 高育
- 3 決算及び業績予想の詳細説明
取締役執行役員
管理本部副本部長兼経理部長 田中 敦史



 OKUMURA CORPORATION

挨拶

代表取締役社長 奥村 太加典

 **OKUMURA CORPORATION**

決算及び業績予想の概要説明

代表取締役副社長執行役員
管理本部長 平子 高育

 **OKUMURA CORPORATION**

連結決算の概要

(単位：百万円)

	26/9期	27/9期		
	実績	予想	実績	増減
売上高	91,272	92,000	92,851	851
営業利益	1,336	2,500	3,799	1,299
経常利益	2,590	3,200	4,478	1,278
四半期純利益	2,399	3,100	4,009	909



 OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 営業利益、経常利益、四半期純利益は、前年同期、前回予想と比べて、売上総利益率の改善等により増益
- ・ 平成22年3月期以降、工事進行基準を全面適用するなど会計基準の変更があり、単純比較できないものの、連結ベースでの開示を開始した平成17年9月期以後、最高水準



 OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高（個別）

（単位：百万円）

	26/9期	27/9期		
	実績	予想	実績	対前年同期 増減率
土 木	26,567	38,000	35,768	34.6%
官公庁 （うち海外）	17,374 (260)	29,500	26,468 (688)	52.3% (164.0%)
民 間 （うち海外）	9,192 (-)	8,500	9,299 (-)	1.2% (-%)
建 築	39,748	50,000	63,164	58.9%
官公庁 （うち海外）	8,268 (-)	15,000	18,761 (-)	126.9% (-%)
民 間 （うち海外）	31,479 (-)	35,000	44,403 (-)	41.1% (-%)
合 計 （うち海外）	66,315 (260)	88,000	98,932 (688)	49.2% (164.0%)



 **OKUMURA CORPORATION**

《主なポイント》

- ・ 通期の受注高予想に対する達成率は、50.7%
（土木 47.7%、建築 52.6%）

⇒ 受注高は例年下期に偏る傾向があるが、請負金額30億円以上の大型工事の受注件数が前年同期に比べ倍増するなど、第2四半期までに大型物件が複数成約できた



 **OKUMURA CORPORATION**

連結業績予想の概要

(単位：百万円)

	27/3期	28/3期		
	実績	前回	今回	対前期 増減率
売上高	205,268	201,000	201,000	▲2.1%
営業利益	4,052	4,300	7,700	90.0%
経常利益	5,616	5,200	8,400	49.6%
当期純利益	4,921	5,000	7,500	52.4%



 OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ 売上高は、前回予想を据え置き
- ・ 売上総利益率の改善により、前回予想から、営業利益は3,400百万円、経常利益は3,200百万円、当期純利益は2,500百万円増加する見込み
- ・ 配当予想を、12円/株から18円/株に6円増配



 OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高予想（個別）

（単位：百万円）

	27/3期	28/3期		
	実績	前回	今回	対前期 増減率
土 木	83,574	75,000	75,000	▲10.3%
官公庁	58,312	58,000	58,000	▲0.5%
民間	25,261	17,000	17,000	▲32.7%
建 築	114,254	120,000	120,000	5.0%
官公庁	41,426	35,000	40,000	▲3.4%
民間	72,828	85,000	80,000	9.8%
合 計	197,829	195,000	195,000	▲1.4%



 OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

・ 前回予想を据え置き

ただし、第2四半期までの受注を反映し、
建築の官公庁を50億円増の400億円、民間を
50億円減の800億円に変更

⇒ 現在の施工能力を勘案して算出
第2四半期までの受注が好調に推移しており、
下期は選別受注をさらに強化していく



 OKUMURA CORPORATION

決算及び業績予想の詳細説明

取締役執行役員

管理本部副本部長兼経理部長 田中 敦史

 OKUMURA CORPORATION

平成27年9月期 決算説明会

連結決算の詳細

- ◇ 連結貸借対照表
 - ・ 資産、負債、純資産
 - ・ 個別貸借対照表との比較
- ◆ 連結損益計算書
 - ・ 売上高、売上総利益、一般管理費、営業外収支
特別損益等、営業利益、経常利益、四半期純利益
 - ・ 個別損益計算書との比較
- ◇ 連結キャッシュ・フロー計算書



 OKUMURA CORPORATION

◇連結貸借対照表

(単位：百万円)

	27/3期	27/9期	増減		27/3期	27/9期	増減
	実績	実績			実績	実績	
流動資産	146,963	139,759	▲7,204	流動負債	99,226	90,879	▲8,346
現金預金	11,931	24,529	12,597	支手・工事未払等	53,860	44,614	▲9,245
受手・完工未収等	101,836	83,164	▲18,672	短期借入金	13,657	9,236	▲4,420
有価証券	16,000	13,000	▲3,000	工事損失引当金	4,878	4,286	▲591
固定資産	113,338	110,673	▲2,664	固定負債	20,421	19,464	▲957
有形固定資産	39,017	39,502	485	負債合計	119,647	110,343	▲9,303
無形固定資産	272	250	▲22	純資産	140,655	140,089	▲566
投資その他の資産	74,048	70,920	▲3,127	利益剰余金	74,012	75,629	1,617
投資有価証券	71,715	68,621	▲3,094	その他有価証券評価差額金	31,868	29,879	▲1,989
資産合計	260,302	250,432	▲9,869	負債純資産合計	260,302	250,432	▲9,869



OKUMURA CORPORATION

《主な増減理由》

『有形固定資産』

- ・ 老朽化した社員寮の代替として、土地・中古建物を購入

『投資有価証券』

- ・ 前期末より含み益が29億円減少
(前期末 446億円 ⇒ 417億円)

『短期借入金』

- ・ 前期末に借り入れした営業政策上の借入金を返済



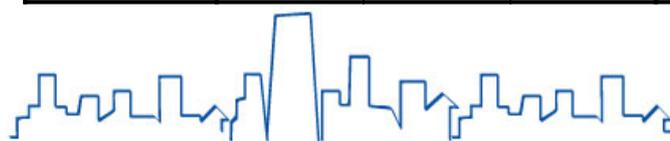
OKUMURA CORPORATION

《個別貸借対照表との比較》

(単位：百万円)

	27/9期		差額		27/9期		差額
	連結	個別			連結	個別	
流動資産	139,759 (146,963)	136,850 (145,233)	2,908 (1,730)	流動負債	90,879 (99,226)	88,928 (96,809)	1,950 (2,416)
固定資産	110,673 (113,338)	107,290 (108,256)	3,383 (5,081)	固定負債	19,464 (20,421)	19,641 (20,775)	▲177 (▲354)
				負債合計	110,343 (119,647)	108,570 (117,585)	1,773 (2,061)
				純資産	140,089 (140,655)	135,570 (135,904)	4,518 (4,750)
資産合計	250,432 (260,302)	244,140 (253,490)	6,292 (6,812)	負債純資産 合計	250,432 (260,302)	244,140 (253,490)	6,292 (6,812)

※ () 内は27/3期の数値を表示している。



OKUMURA CORPORATION

『連結子会社の個別の財政状況』

	奥村機械製作	太平不動産
・ 資産合計	4,549百万円	5,850百万円
・ 純資産	2,284百万円	556百万円



OKUMURA CORPORATION

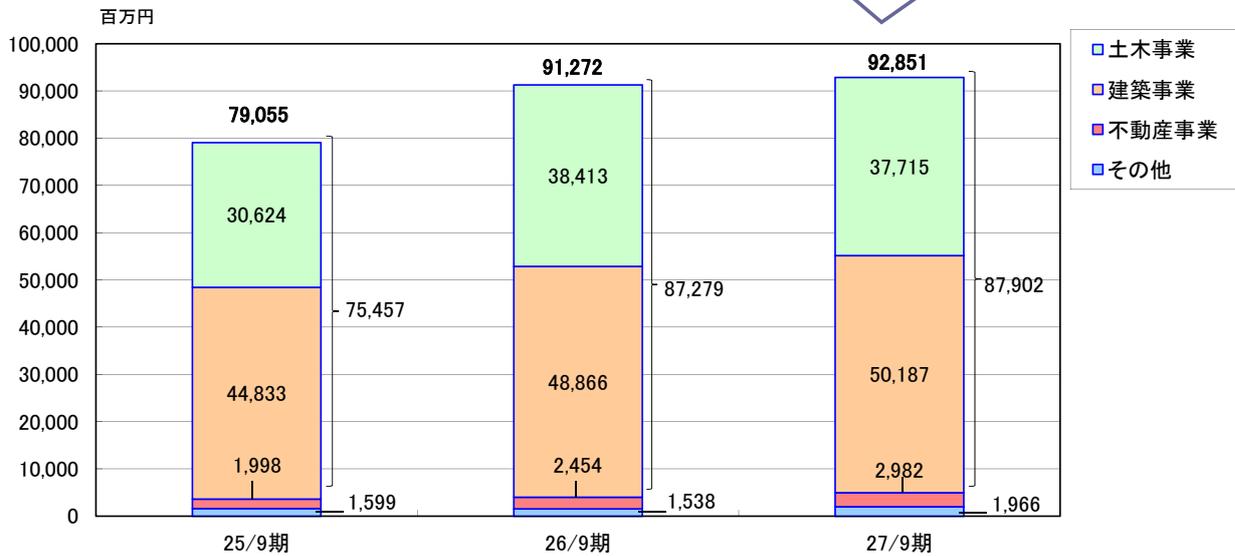
◆連結損益計算書

～売上高～

《建設事業》

完成工事高の前年同期比（増減率）

土木 ▲698百万円（▲1.8%）
 建築 +1,321百万円（+2.7%）
 合計 +623百万円（+0.7%）



《売上高の主なポイント》

建設事業

- ・ 前年同期から大きな変動はなし

不動産事業等

- ・ 売上高内訳

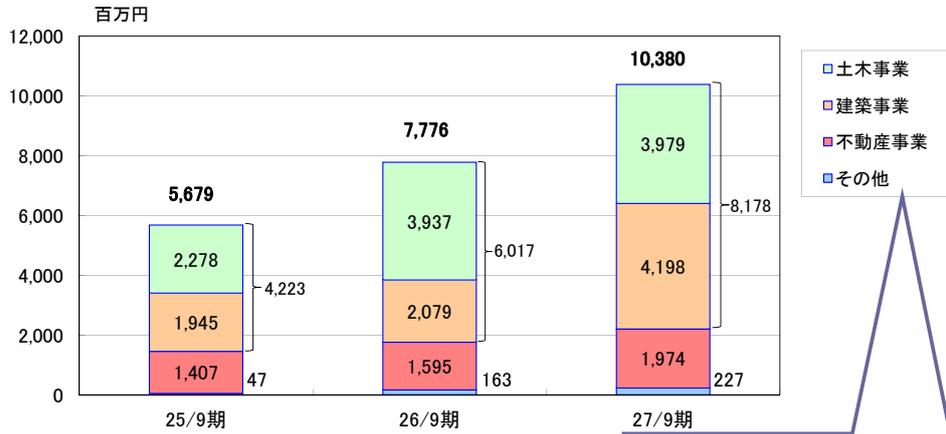
	26/9期	27/9期	増減
販売	597百万円	1,089百万円	+492百万円
賃貸他	1,857百万円	1,892百万円	+34百万円
計	2,454百万円	2,982百万円	+527百万円
その他	1,538百万円	1,966百万円	+428百万円
合計	3,992百万円	4,948百万円	+955百万円

- ・ 賃貸用建物の売却により、販売事業が増加

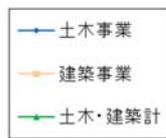


～売上総利益～

《売上総利益額》

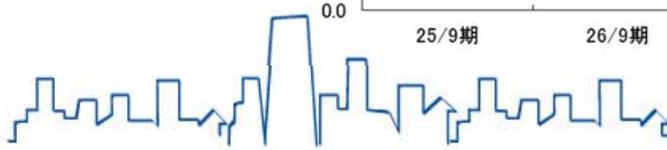


《売上総利益率》



《不動産事業等》

	(単位：百万円)		
	26/9	27/9	増減
販売	203	584	+381
	(34.1%)	(53.6%)	
賃貸他	1,391	1,390	▲1
	(74.9%)	(73.5%)	
不動産計	1,595	1,974	+379
	(65.0%)	(66.2%)	
その他	163	227	+63
	(10.6%)	(11.5%)	
合計	1,758	2,202	+443
	(44.1%)	(44.5%)	



《売上総利益の主なポイント》

建設事業

- ・ 土木は、高採算工事の売上高に占める割合が前年同期を上回り、好調に推移したものの、当社がサブの大型のJV工事において多額の損失を計上したことにより、前年同期並みにとどまった
- ・ 建築は、前年同期は外注労務費高騰前に受注した大型工事において多額の損失引当を行い低迷したが、当四半期は全般的に外注労務費の価格転嫁が進み受注時採算が好転したことにより、利益率が大幅に改善

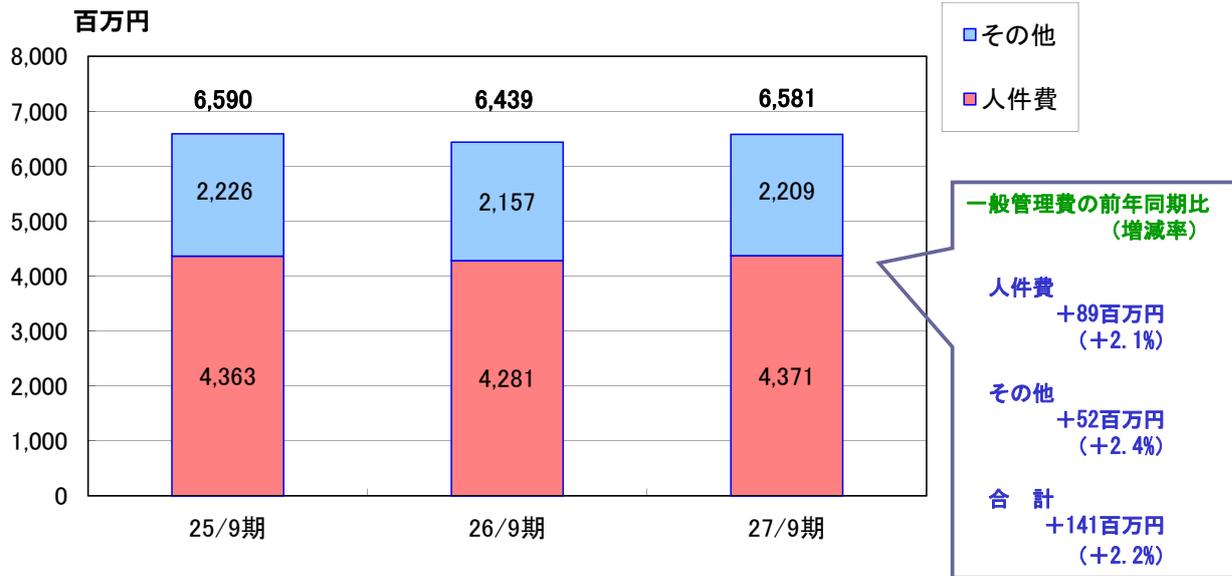
・ 工事損失引当金

土木 ⇒	▲39百万円減少 (824百万円 ⇒ 785百万円)
	工事完成によるもの ▲264百万円
	引当不足によるもの +224百万円
建築 ⇒	▲552百万円減少 (4,053百万円 ⇒ 3,501百万円)
	工事完成によるもの ▲500百万円
	損失見込額の減少によるもの ▲51百万円



平成27年9月期 決算説明会

～一般管理費～



平成27年9月期 決算説明会

～営業外収支～

(単位：百万円)

	25/9期	26/9期	27/9期	
	実績	実績	実績	増減
営業外収益	1,184	1,363	962	▲400
受取利息配当金	567	611	654	42
貸倒引当金戻入額	344	456	233	▲223
為替差益	183	199	—	▲199
営業外費用	94	109	283	174
支払利息	87	77	81	4
為替差損	—	—	182	182
営業外収支	1,089	1,254	679	▲574
金融収支	479	533	572	38

※ 25/9期、26/9期の為替差益は、連結損益計算書の営業外収益その他に含まれている。



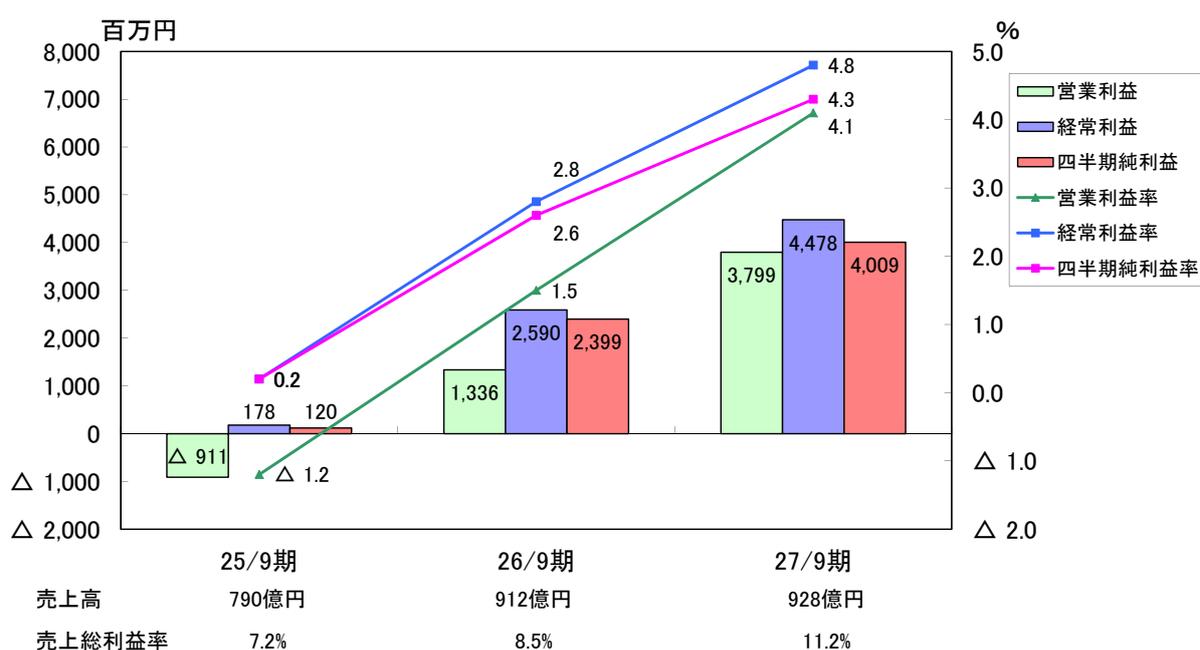
～特別損益等～

(単位：百万円)

	25/9期	26/9期	27/9期	
	実績	実績	実績	増減
特別利益	0	0	90	90
投資有価証券売却益	—	0	88	88
特別損失	0	39	133	93
固定資産除却損	0	17	124	107
特別損益	▲0	▲39	▲42	▲3
法人税、住民税及び事業税	68	155	434	279
法人税等調整額	▲11	▲3	▲9	▲5
法人税等合計	57	151	425	273



～営業利益、経常利益及び四半期純利益～



《個別損益計算書
との比較》

	27/9期				
	連結		個別		差額
売上高	92,851	100%	91,250	100%	1,600
建設事業	87,902		87,902		—
不動産事業等	4,948		3,347		1,600
売上総利益	10,380	11.2%	10,017	11.0%	362
建設事業	8,178	9.3%	8,158	9.3%	19
不動産事業等	2,202	44.5%	1,859	55.5%	343
一般管理費	6,581	7.1%	6,407	7.0%	173
営業利益	3,799	4.1%	3,609	4.0%	189
営業外収益	962	1.0%	1,199	1.3%	▲236
営業外費用	283	0.3%	283	0.3%	0
経常利益	4,478	4.8%	4,525	5.0%	▲47
特別利益	90	0.1%	90	0.1%	—
特別損失	133	0.1%	127	0.2%	6
税金等調整前四半期純利益	4,435	4.8%	4,488	4.9%	▲53
法人税等	425	0.5%	410	0.4%	14
四半期純利益	4,009	4.3%	4,078	4.5%	▲68



『連結子会社の個別の概況』

	奥村機械製作	太平不動産
・売上高	1,546百万円	270百万円
・営業利益	27百万円	156百万円
・経常利益	33百万円	114百万円
・四半期純利益	26百万円	100百万円



◇連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	25/9期	26/9期	27/9期	
	実績	実績	実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,210	12,899	17,401	4,502
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲10,500	▲790	▲1,899	▲1,108
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲9,163	▲499	▲6,866	▲6,366
現金及び現金同等物に係る換算差額	34	10	▲35	▲46
増減額	4,581	11,620	8,600	▲3,019
現金及び現金同等物の期首残高	28,343	26,245	27,727	1,482
現金及び現金同等物の 四半期末残高	32,924	37,865	36,328	▲1,537



《主なポイント》

- ・ 営業活動によるキャッシュ・フローは、工事代金回収等により黒字
- ・ 投資活動によるキャッシュ・フローは、3ヵ月を超える資金運用や社員寮の購入等により赤字
- ・ 財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により赤字



連結業績予想の詳細

◇28/3期 連結業績予想

(単位：百万円)

	27/3期		28/3期			
	実績		今回	増減	前回	
売上高	205,268	100%	201,000	100%	▲4,268	201,000
土 木	82,514		80,000		▲2,514	87,000
建 築	112,238		111,000		▲1,238	104,000
建設事業計	194,752		191,000		▲3,752	191,000
不動産事業等	10,515		10,000		▲515	10,000
売上総利益	17,521	8.5%	21,600	10.7%	4,078	18,200
土 木	9,994	12.1%	8,400	10.5%	▲1,594	7,000
建 築	3,725	3.3%	9,400	8.5%	5,674	7,400
建設事業計	13,720	7.0%	17,800	9.3%	4,079	14,400
不動産事業等	3,800	36.1%	3,800	38.0%	▲0	3,800
一般管理費	13,469	6.5%	13,900	6.9%	430	13,900
営業利益	4,052	2.0%	7,700	3.8%	3,647	4,300

《不動産事業等》

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益
販 売	1,440	620 (43.1%)
賃貸他	3,820	2,680 (70.2%)
計	5,260	3,300 (62.7%)
その他	4,740	500 (10.5%)
合 計	10,000	3,800 (38.0%)



OKUMURA CORPORATION

《28/3期 連結業績予想続き》

(単位：百万円)

	27/3期		28/3期			
	実績		今回	増減	前回	
営業外収益	1,783	0.8%	1,100	0.6%	▲683	1,100
営業外費用	219	0.1%	400	0.2%	180	200
経常利益	5,616	2.7%	8,400	4.2%	2,783	5,200
特別利益	158	0.1%	100	0.0%	▲58	0
特別損失	404	0.2%	400	0.2%	▲4	0
税金等調整前 当期純利益	5,370	2.6%	8,100	4.0%	2,729	5,200
法人税等	449	0.2%	600	0.3%	150	200
当期純利益	4,921	2.4%	7,500	3.7%	2,578	5,000
ROE	3.7%		5.0%超			

《営業外収益》

(単位：百万円)

	27/3	28/3
貸倒引当金戻入額	113	—
為替差益	418	—

《営業外費用》

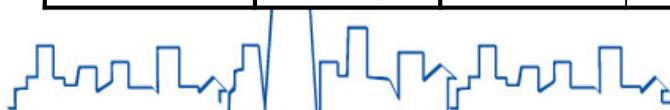
(単位：百万円)

	27/3	28/3
為替差損	—	200

連結ベースでの開示を開始した平成18年3月期以後、最高水準

《28/3期 配当予想》

	27/3期		28/3期		
	実績		今回	増減	前回
1株当たり配当	12円		18円	6円	12円



OKUMURA CORPORATION

平成27年9月期 決算説明会

《個別業績予想との比較》

(単位：百万円)

	28/3期				
	連結		個別		差額
売上高	201,000	100%	197,000	100%	4,000
建設事業	191,000		191,000		—
不動産事業等	10,000		6,000		4,000
売上総利益	21,600	10.7%	20,900	10.6%	700
建設事業	17,800	9.3%	17,800	9.3%	—
不動産事業等	3,800	38.0%	3,100	51.7%	700
一般管理費	13,900	6.9%	13,500	6.8%	400
営業利益	7,700	3.8%	7,400	3.8%	300
営業外収益	1,100	0.6%	1,400	0.7%	▲300
営業外費用	400	0.2%	400	0.2%	—
経常利益	8,400	4.2%	8,400	4.3%	—
特別利益	100	0.0%	100	0.0%	—
特別損失	400	0.2%	400	0.2%	—
税金等調整前当期純利益	8,100	4.0%	8,100	4.1%	—
法人税等	600	0.3%	600	0.3%	—
当期純利益	7,500	3.7%	7,500	3.8%	—

個別は、建設投資の縮小により売上高が2,000億円前後まで減少した平成16年3月期以後、最高水準



OKUMURA CORPORATION

平成27年9月期 決算説明会

～ END ～



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。